

2017年秋期

潮芦屋文学セミナー

ムラカミワールドを探る ～阪神間少年・村上春樹が見た 作品の原風景～

全3回

講師：小西 巧治(こにし こうじ)先生

河内厚郎事務所 西宮芦屋研究所副所長
神戸国際大学 非常勤講師(阪神間文化論)
朝日新聞英文ウェブサイト

Chasing Haruki Murakamiの The Hanshinkan Kid シリーズ執筆など



講談社



第1回 9月14日(木) 10:30～12:00

『芦屋・夙川に見る村上作品の原風景』

作品の中に隠し絵のようにこめられた阪神間の風景を解き明かします。

第2回 10月19日(木) 10:30～12:00

『村上春樹とネコ、野球、酒の話』

小説やエッセーに書かれた話の背景を村上春樹の生い立ちや育った環境から解説します。

第3回 11月9日(木) 10:30～12:00

『世界のムラカミ・ハルキとその風景』

なぜ村上春樹が世界の読者から愛されるのかを数々の事例を示しながら一緒に考えます。

	1本目	2本目
阪急芦屋川発	9:36	9:55
JR芦屋	9:40	9:59
阪神芦屋	9:47	10:06
潮芦屋中央着	9:54	10:13

◆バスのご案内◆

71番 浜風大橋南行
阪急バスにて阪急芦屋川より約18分
潮芦屋中央にて下車南西徒歩5分

- ◆ 会場：潮芦屋交流センター
- ◆ 参加費：700円(1回あたり)
- ◆ 1回毎の参加可
- ◆ 事前にお電話でお申し込み下さい。

TEL 0797-25-0511



新潮社刊

問い合わせ 潮芦屋交流センター

(指定管理者：NPO法人芦屋市国際交流協会)

住所：芦屋市海洋町7-1

電話：0797(25)0511

URL：<http://ashiya-sec.jp/>

受付：9時～17時30分(水曜日休み)

次の村上作品を事前にお読み頂ければ、講義の内容をより理解していただけます。

『風の歌を聴け』『カンガルー日和』『国境の南、太陽の西』
『海辺のカフカ』『めくらやなぎと、眠る女』『辺境・近境』など